



令和 8 年 3 月 23 日
日本下水道事業団

「熊本セミコン浄化センター(仮称)」

に係る実証実験参加企業公募

日本下水道事業団（JS）では、熊本県における半導体工場の排水を処理する下水処理施設の設計を進めております。このたび、半導体工場の排水処理の知見を得ることを目的に、下記のとおり実証実験の参加企業を公募いたします。

1. 実証実験の目的

工場排水を用いた実証実験を行い、最適な条件等を見出し、今後の施設設計や運転管理に活かすものとする。また、規制外の有機フッ素化合物（PFAS）の一部についても、活性炭処理などによりどの程度低減が可能なのか、併せて検証するものとする。

2. スケジュール

実施者決定までのスケジュールは、以下を予定しています。

項目	日時	備考
応募者受付	令和8年3月23日（月）～令和8年3月31日（火）	※受付期間に書類等が間に合わない場合は期間中にご連絡ください。
実施者決定	令和8年4月3日（金）：予定	※応募者が多数の場合には、決定までに時間を要する場合があります。

3. 実施場所・期間・規模

- ① 実施場所：熊本県菊池郡菊陽町原水地内に設置する実験ヤード
(熊本県立技術短期大学校南側の県有地)
- ② 実施期間：約12カ月（設計から撤去まで：令和8年4月より令和9年3月）
※令和9年2～3月末までに実証実験に関わる報告書を取り纏めるものとする。
- ③ 実施規模：1者あたり最大約10^m³/日（原水の取水・排水は提供する）

4. 実証実験の実施について

- ① 半導体工場の排水を処理する新設の下水処理場（23,000m³/日規模）の建設に向け、処理性能を評価するための実験となります。
- ② 実験に用いる流入水の提供、実験ヤードの敷地造成はこちらで行いますが、その他の実験はすべて参加者負担となります。
- ③ 実証実験データは、新設する下水処理場の設計の参考といたします。公表内容については、事前協議としますが、今後予定する建設工事発注にあたっての要求水準書等の参考データへの提供を予定しています。
- ④ 対象とする処理方式
本実証実験で対象とする処理方式は、実証実験概要書に記載すること。
※実証実験の実施にあたっては、フロー・配置図案等の実証実験概要書を作成した上で両者協議の上最終決定することになります。
- ⑤ 目標とする処理水質としては、年間を通しての放流水質の平均値（年間平均値）として、
BOD：10mg/L、T-N：12mg/L、T-P：1mg/L程度を想定しております。
※上記数値は目安です。また、PFAS除去に関する検証も含めます。

5. 申し込み方法

実証実験に参加を申請される方は、別紙の「熊本セミコン浄化センター(仮称)」に係る実証実験の参加企業の募集に係る資料等作成要領を参照の上、お問い合わせ先までメールにてご提出をお願いいたします。

<問い合わせ先>

日本下水道事業団 西日本設計センター
機械設計課 三浦 達生

TEL：06-7661-1231

FAX：06-7661-1240

E-mail：Miurat@jswa.go.jp

令和8年3月23日

「熊本セミコン浄化センター(仮称)」
に係る実証実験の参加企業の募集に係る資料等作成要領

日本下水道事業
団 西日本設計セン
ター

1. 資料等記載事項

1-1 実証実験申請 書

別添様式(別記第1)によりA-4用紙1枚で作成して下さい。

1-2 実証実験概要書

実証実験の概要を、別添様式(別記第2)によりA-4用紙1枚で作成して下さい。なお、実施者には後日詳細な「実証実験計画書」を作成して頂きますので、ここでは、(1)実証実験の概要、(2)実証実験処理フロー、(3)実証実験施設の概要、(4)各処理プロセスの分析・試験・評価方法、(5)実施体制の要点のみ記載して下さい。

1-3 添付資料

実証実験概要書を補足する資料等があれば、適宜添付して下さい。(任意)

2. 応募期限及び資料提出先

等 1) 応募期限

令和8年3月23日(月)より受付を開始し、令和8年3月31日(火)17:30を〆切とします。

※受付期間に書類等が間に合わない場合は期間中にご連絡ください。

2) 提出部数

・実証実験応募申請書(別記第1)	1部
・実証実験概要書(別記第2)	1部
・添付資料	1式
・会社定款又は会社経歴書	1部

3) 提出先

下記まで電子データ(PDF)で提出して下さい。

日本下水道事業団 西日本設計センター 機械設計課 三浦 達生

E-mail: Miurat@jswa.go.jp

3. 資料提出後の予定

1) 提案内容に関するヒアリング

応募者に対して、必要に応じて内容に関するヒアリングを実施する場合があります。
ヒアリング実施する場合には、個別に日時等を調整させていただきます。

2) 選定方法

応募者から提出して頂いた実証実験概要書及びヒアリング結果に基づき、本実証実験の趣旨に合致しているか判断し選定を行います。特に、J Sが提示した実験条件に対応しているか、期待される成果が得られる実験計画となっているか、により選定します。

3) 選定結果の通知

実証実験実施者の選定結果は、決定後に応募者に文書にて通知します。

4. その他

提出された資料等については、実証実験参加企業の選定のみを用い、その他の用途には用いられません。また、その取扱いについては、応募者の知的財産権の保護に十分な配慮を行いますので、応募者において特に申し出るべき事項がある場合には、資料の提出の際に申し出て下さい。

5. 問い合わせ先

本作成要領、その他実証実験参加者募集全般についてのお問い合わせは以下の連絡先をお願いします。

日本下水道事業団 西日本設計センター 機械設計課 三浦 達生

TEL : 06-7661-1231

E-mail : Miurat@jswa.go.jp

別記第1

令和 年 月 日

日本下水道事業団
西日本設計センター長 北舎 和彦 殿

申請者名
代表者氏名 (公印省略)
住 所

(仮称) 熊本セミコン浄化センターに係る実証実験申請書

標記の実証実験に参加したいので、下記のとおり、参加企業として申請します。

記

1 会社名

〇〇〇〇〇株式会社

2 会社定款又は会社経歴書 (任意様式)

3 担当者名及び連絡先

- ・ 担当者所属
- ・ 担当者氏名
- ・ 住 所
- ・ 電話、FAX、電子メールアドレス

4 特記事項

知的財産権の扱いについてなど、特に申し出るべき事項があれば記入して下さい。

別記第2

実証実験概要書

(1) 実証実験の概要

(2) 実証実験処理フロー

(3) 実証実験施設の概要

(4) 各処理プロセスの分析・試験・評価方法

(5) 実施体制

注1) 必ずA-4用紙1枚に見易くまとめて下さい。

注2) フォントはMS明朝、フォントサイズは11にして下さい。